

	薬品名	作用	相談・使用禁止・禁忌	副作用
ステロイド外用薬	デキサメタゾン※長期連用×	ステロイド性抗炎症(かゆみ・発赤)	水痘・水虫・たむし・化膿・広範囲・慢性×	末梢神経の免疫機能低下 (コルチゾン1gまたは1m l 中0.025mg超えるものは長期連用×)
	プレドニゾン※長期連用×	ステロイド性抗炎症(かゆみ・発赤)	水痘・水虫・たむし・化膿・広範囲・慢性×	末梢神経の免疫機能低下 (コルチゾン1gまたは1m l 中0.025mg超えるものは長期連用×)
	ヒドロコルチゾン※長期連用×	ステロイド性抗炎症(かゆみ・発赤)	水痘・水虫・たむし・化膿・広範囲・慢性×	末梢神経の免疫機能低下 (コルチゾン1gまたは1m l 中0.025mg超えるものは長期連用×)
非ステロイド外用薬	インドメタシン※長期連用×	非ステロイド性抗炎症(筋肉痛などの鎮痛)	11歳未満×、喘息×、解熱×	ヒリヒリ感
	ケトプロフェン※長期連用×	非ステロイド性抗炎症(筋肉痛などの鎮痛)	アレルギー×(チアプロフェン、オキシベンゾン等)	光線過敏症・アフィアシー・接触皮膚炎 腫れ・刺激・水泡・ただれ・皮膚乾燥
	ウフェナマート	非ステロイド性抗炎症 (鎮痒成分、皮膚炎症のほてり・痒みの緩和)		刺激感・熱感・乾燥感
	ピロキシカム※長期連用×	非ステロイド性抗炎症(筋肉痛などの鎮痛)	解熱×	光線過敏症
駆虫薬	サントニン	回虫の自発運動を抑える	肝臓病(相談)	一時的に黄色く見える・耳鳴り・口渇
	カイニン酸	回虫に痙攣をおこさせる	生薬のマクリにも同じ作用あり	
	ピペラジンリン酸塩	回虫・蟯虫の運動筋をマヒさせる (アセチルコリン伝達妨げ)	痙攣のある人・貧血・肝臓病・腎臓病	痙攣・倦怠感・眠気・便秘・下痢
	パモ酸ピリジニウム	蟯虫の呼吸・栄養分の代謝を抑える	ヒマシ油併用×・アルコール×・脂質の多い食事	便や尿を赤く着色する

<https://azmam-ns-2025.sumomo.ne.jp/>←A's mam